

令和4年8月10日

新潟県教育委員会による令和4年度第1回「いじめ対策総点検」の実施について（報告）

県立高田商業高等学校

校長 桐原 宏史

県教育委員会では、「学校の組織力強化」や「教員の意識改革と指導力・対応力の向上」など4つの視点から、いじめ対策の強化に取り組んでおり、その一環として各学校におけるいじめ対策の現状について、点検や支援を行うための学校訪問を行っています。

この度、当校における点検が下記のとおり行われましたので、報告します。

記

- 1 日 時 令和4年8月9日（火）14：00～16：00
- 2 内 容 いじめ対策の現状の聴き取り及び協議、グループワーク
- 3 指 導 自校の体制確認について主な確認事項
 - ・迅速かつ正確、簡潔に報告し、早めに全職員に周知することが肝要
 - ・職員間の情報共有により、生徒情報を把握できる
 - ・保護者への情報提供について、迅速かつ丁寧に行うことが大切
 - ・スクールカウンセラーとの連携した対応をおこなう
 - ・いじめアンケート（記名式、無記名式）については、意味を考えて実施する
 - ・面談など、生徒が、教員（誰にでも）に相談しやすい状況をつくる
- 4 グループワーク（シミュレーション）

管理職、いじめ対策推進教員、生徒指導主事、各学年代表により、事例を基にした組織的な対応のシミュレーションを行い、改善点について指導及び協議
- 5 第1回いじめ対策総点検を受けて

今回の指導を生かし、今後もいじめを許さない学校づくりに向け、職員間で情報を共有し、組織的に対応してまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。